

## 研究協力をお願い

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

全下肢 CT を用いた膝関節機能、下肢機能軸の精査に関する研究

### 1. 研究の対象

2014年3月～2022年3月に当院で全下肢CT検査を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

高位脛骨骨切り術（以下HTO）、人工膝関節置換術（以下TKA）などに代表される膝関節機能再建において膝関節アライメントはもちろん、全下肢におけるアライメントも非常に重要である。これまでの研究では単純X線による二次元での解析が多かったが、3D-CT再構築により冠状面、矢状面、水平面でのアライメント精査が可能となった。また、ナビゲーションシステムを使用したTKAも行っており、これらのコンピューターアシストによるインプラント設置の正確性も評価できる。本研究ではこれらの結果を用いて術前プランニング、術後評価、全下肢アライメントの精査を行い至適アライメントを検討するために計画しました。本研究では全下肢CTを試行した患者データを取得します。患者データは病院内の診療録管理室で「3. 研究に用いる試料・情報の種類」に記載した情報を取得します。

### 研究期間

昭和大学江東豊洲病院臨床試験審査委員会承認日～2020年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、生年月日、イニシャル、性別、年齢、BMI、喫煙歴、原疾患、既往歴、手術方法、合併症の有無、

試料：CT データ

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご

了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：研究責任者

所属：昭和大学江東豊洲病院 氏名：佐藤 敦

住所：135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号：03-6204-6000